

# 東京都は中小企業の

# 障害者雇用を応援

# します！

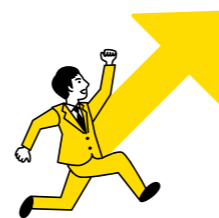
と経営



# を応援

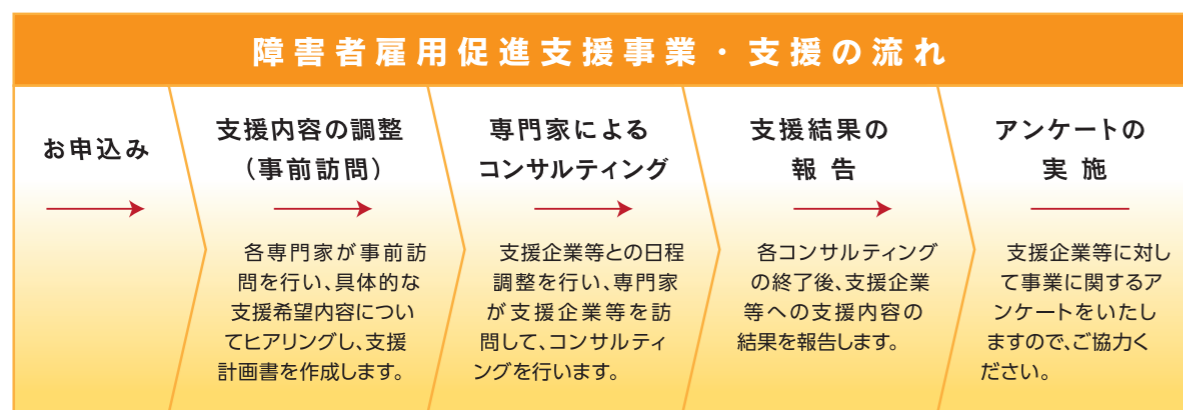
令和元年度  
障害者雇用促進  
支援事業

事例集



アトリエ渋谷  
模写絵師つねきち  
上段（左）歌川広重 名所江戸百景「する賀てふ」、（右）葛飾北斎 富嶽三十六景「身延川裏不二」  
下段（左）ファン・ゴッホ「夜のカフェ」、（中）絵を描くつねきちさん、（右）ファン・ゴッホ「ひまわり」

## 障害者雇用促進支援事業・支援の流れ



令和元年度 障害者雇用促進支援事業事例集

雇用就業部ホームページ TOKYO はたらくネット  
<https://www.hataraku.metro.tokyo.lg.jp/>



令和2年度10月 発行

編集・発行：東京都産業労働局雇用就業部就業推進課  
〒163-8001 東京都新宿区西新宿 2-8-1  
電話：03-5320-4663



印刷番号 2 (48)

# はじめに

2018年4月から、精神障害者が雇用義務の対象に加わり、法定雇用率が2.0%から2.2%に引き上げられました。2021年4月までには、さらに2.3%まで引き上げられます。

このことから、障害者雇用への企業からの関心は、一層高まっていると考えられます。

その中、ソーシャルファームの推進も見据え、ビジネスとの両立を図りながら障害者雇用の拡大等に積極的に取り組む企業に対し、雇用環境面・経営面等からの支援をパッケージでモデル的に提供し、その効果検証を行っていくために、障害者雇用促進支援事業を実施しました。

本冊子では、この事業を活用した企業の皆様を紹介し、ビジネスとの両立を図りながら障害者雇用の拡大等に積極的に取り組むためのノウハウや、そのような企業への支援方法の一例をわかりやすくまとめています。なお、平成30年度に支援した企業についても、現在の様子をご紹介しています。

本冊子が都内中小企業の皆様の障害者雇用の促進に役立てば幸いです。

令和2年10月

東京都産業労働局雇用就業部就業推進課

## 目次

はじめに	1P
障害者雇用促進支援事業の概要	2P
<支援事例>	
① FSX株式会社	3P
② ウェットマスター株式会社	6P
<平成30年度 支援企業の現在の様子>	
① 有限会社アトリエ渋谷	9P
② 株式会社モンテカンポ	10P
支援の流れ	裏表紙



## 障害者雇用促進支援事業 事業概要

ビジネスとの両立を図りながら障害者雇用の拡大等に取り組む中小企業と共同団体に対し、障害者の雇用環境整備に関する支援及び経営支援をするとともに、資金調達や障害者の能力開発に関する支援等を行います。

### ■ 支援内容

#### 1 障害者の雇用環境整備への支援（専門家の派遣） ※利用必須、1社8回まで

新規業務の開発等、障害者雇用の支援に関して実務経験のある専門家を派遣します。

(相談内容) ・作業手順改善 ・就業環境の整備  
・新規業務の開発等

メリット

- ▶ 取引企業1,600社以上・豊富な実績から、業種に合った形で実践ノウハウを提供します。
- ▶ 民間企業で、中小企業の状況に熟知した専門家が、企業担当者を親身になって助けます。

#### FSX(株) / ウェットマスター(株) 担当専門家

株式会社D&I HRソリューション事業部  
係長 吉村 栄二さん 他

障害のある方を、売上の戦力として活用していくのが当たり前、といった意識の高い企業が成功していく時代です。今回の支援でも、会社全体の底力が上がることを

感じていただき、感謝の声をもらいました。多様化の時代、私たちの蓄積してきたノウハウが、大きく必要とされていることに、喜びを感じますね。



#### 2 経営支援（専門家の派遣） ※利用必須、1社8回まで

東京都中小企業振興公社に登録されている専門家（5年以上の実務経験のある、中小企業診断士、社会保険労務士、税理士等）を派遣します。

(相談内容) ・経営改善 ・生産性の向上  
・新商品の開発 ・マーケティング等

メリット

- ▶ 身内では気づきにくい点を、外部ならではの視点で分析し、改善案を提示します。
- ▶ 相談していく中で、思わぬ“気づき”や新たな課題がわかり、経営改善に役立ちます。

#### FSX(株) 担当専門家



中小企業診断士  
森川 雅章さん

会社の業務を“簡単な図にしてみる”と、自然に課題がわかります。簡単な図にできないことは、問題があることが多いのですよ(笑)。業務の図式化は、社内の情報共有にも役立つので、オススメです。FSXさんも、図式で解決する方法を大いに気に入ってくれました。

#### ウェットマスター(株) 担当専門家



社会保険労務士  
吉岡 早苗さん

誰でも上から命令されるより、自ら“こうした方が良いのでは？”と気が付いたことの方が一生懸命できるものです。みんなが、自ら“気づき”を得て“新たな課題を解決”できれば、その会社は間違いなく、力強く向上します。私たち専門家が、その力を引き出します。

#### 3 障害者のパソコン訓練の相談

東京しごと財団の障害者委託訓練担当者が、企業等に在職する障害者の雇用継続に必要なパソコン訓練の相談に応じます(対象は、企業等の了承が得られた雇用の継続が見込まれる障害者)。

#### 4 資金調達の支援

運転資金や設備投資資金の融資を希望する場合は、東京都制度融資による産業力強化融資(略称チャレンジ)を案内します(融資の可否は、金融機関及び東京信用保証協会の審査結果による)。





**課題** 障害者の受け入れ態勢の向上と新規採用を増やしたい！

困っていたこと **1**

問題が起きたとき  
もし障害者の  
担当がいなかったら…



そこで専門家は？



役員や総務の担当に  
基礎勉強会を行なった

障害者の特徴や種類、負担になり過ぎないような配慮の仕方、法律等について説明。



社員向けマニュアル  
づくりを指導

障害別の対応や遠慮と配慮の違い等の注意等を盛り込んだ実用的マニュアルの作成。

困っていたこと **2**

障害者の雇用継続や  
新規採用方法が  
分からなかった



そこで専門家は？



外部の支援機関等の  
活用方法を提案

障害者雇用制度や福祉サービス、支援機関等を活用するための情報を提供。



雇用前の実習訓練の  
受け入れを提案

障害者が円滑に職場に適應するための実習訓練制度の利用を紹介。

**成果**

障害者の知識を得たことで、障害者と一緒に働くことや新規雇用に自信が持てるようになった。

担当者に聞きました！



総務部人事労務課  
兼 社長室 主任  
浅井 宏宣さん

驚き！障がい者サポートが、こんなに進化してるなんて！  
自分では分かっているつもりだったんです、障がい者雇用のこと。ところが、全く知らないことばかりで驚きました。法律のこと、障がい別の接し方等…。最初は、どこに相談したらいいかも知らなかったのですが、今はすぐく行政のサポートが進んでいて助かります。利用しない手はないですよ。この事業で知り合った専門家は、今後相談に乗りますと聞いてくださっているの、心強いです。  
周りからも私が、やさしくなった、と言われてます(笑)。以前は、どこか緊張したんでしょうね、なぜこの障がい者の方はこうなのかと理解できなくて。でも今は知識を得たから、余裕を持って、障がいのために、こう表現するんだな、と理解して対応できます。職場環境もより明るくなりました。

FSX株式会社

おしぼりレンタル、製造、販売事業

障害者雇用30年超の老舗工場も盲点続出！  
知っているつもりが知らなかった障害者のこと。

専門家の支援を受けて… 障害者への理解を深める基礎的知識や法的知識等を習得。雇用面では、共有できる対応マニュアルを完成、経営面では仕事の効率がアップしました。従来は、障害者と共に働くことで、大きな問題はないと思っていましたが、支援を受けて課題が見え解消しました。

こんな成果がありました！

雇用面	社内で共有できる障害者の対応マニュアルが完成	障害者対応の基礎知識や法律等を習得	地域支援センターを活用雇用と就労のサポート体制を整えた
経営面	工場の生産工程を図解化問題点が抽出できた	ITシステムを活用した改善策への取組スタート	経営に関する問題解決をする手法を習得した



おしぼり業界のパイオニア。レンタルおしぼりの製造と配送。ディスポおしぼりの販売。関連商品の企画、開発。

<会社概要>

住所：東京都国立市泉 1-12-3  
業種：おしぼりレンタル、製造、販売  
従業員数：145人  
障害者雇用数：9人（知的障害者4人、身体障害者5人）  
URL：<http://www.fsx.co.jp/>

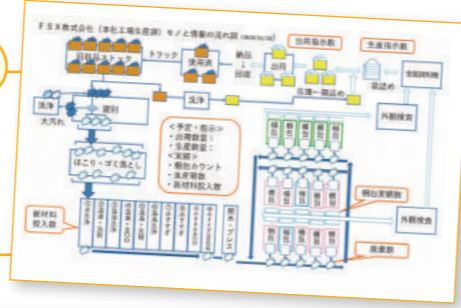




**課題** 「レンタルおしぼり」の生産性を上げたい!

はじめに専門家が行ったこと

おしぼり工場の流れをわかりやすく“図式化”。  
問題点を浮き彫りにする!



見つけた問題点 **1**

おしぼりが今どこに何枚あるか、  
すぐに把握できていない

貸出数と返却数の差が把握できず、  
経験則で作っていた。生産にムダ  
があり、原価に影響していた。



そこで専門家は?



スマホ等で、顧客側で  
発注・返却数を入力し  
てもらおう仕組みを提案

見つけた問題点 **2**

おしぼり梱包作業のラインで  
渋滞が発生していた

障害者と健常者が混ざって、同じ  
生産ライン上で作業、全体の処理  
スピードが遅くなっていた。



そこで専門家は?



障害者と健常者を分け  
渋滞をなくし、生産ライ  
ンの増設を指導

**成果**

“図式化”で課題を発見でき、生産ラインを増やせた。  
また、スマホでの発注の試験的導入も開始している。

担当者に聞きました!



生産部 工場長  
紺野 善晴 さん

簡単な図式を通して  
経営改善に自信がついた!

工場の生産能力は決まっているので、  
これ以上、どうやったら生産性が上げ  
られるのか分からないと、ずっと悩んで  
いたんですよ。専門家の方が、「まず今  
の作業工程を図にしてみます」という  
ので、ありのままを話したんですよ。  
そうしたら、とても簡単に改善すべき  
ことが見えてきて、すごく勉強になり  
ました。こうやって課題は解決してい  
けばいいんだと、自信ができました。現  
場で部下への説明に使うと、理解が断  
然早くなりましたね。

工場内の機械整備にしても、機械  
メーカーへの説明に便利ですし、販売  
管理にも役立っています。それに、スマ  
ホでの発注システムもテスト的に進ん  
でいて、コロナ禍でストップしている面  
もありですが、どんどん改善して生産  
性を向上させていきたいですね。



ウエットマスター株式会社

業務用・産業用加湿器の総合メーカー

## 障害者雇用・2人目からの採用は？ トップの理解と、全社員を巻き込むことが鍵

専門家の支援を受けて… 雇用面では、障害者自身が向上できる目標を設定すること、全社的な支援が必要なることを知りました。経営面では、ITクラウドシステムの利用が労務管理に役立ちました。障害者の2人目の採用となると、総務1人では難しいと考え、専門家の支援を依頼しました。

こんな成果がありました!

雇用面

会社全体を巻き込む  
ためのノウハウ・知識を習得

新規採用する障害者の  
仕事内容が見つかった

目標設定シートづくりで  
障害者の勤務意識が向上

経営面

障害者の仕事ぶりの  
適正な評価方法を習得

世代間格差をうめる  
目的で社内会議を計画

ITクラウドシステムを  
活用した働き方改革

Wetmaster

業務用・産業用加湿器のリーディングカンパニー。加湿器とその周辺機器の開発、製造、販売、アフターサービス。

<会社概要>

住所：東京都新宿区中落合3-15-15 WM本社ビル  
業種：業務用・産業用加湿器 開発、製造、販売  
従業員数：207人  
障害者雇用数：1人（精神障害者）  
URL：<https://www.wetmaster.co.jp/>





課題 障害者雇用を増やしたいけれど、二の足を踏んでしまう！

困っていたこと 1

障害者担当は1人、  
障害者がもう1人増え  
たら自信がない…



そこで専門家は？



社内協力者を得る  
ための勉強会を開催

障害者雇用のメリットを含め、なぜ雇用が必要か等、法的なことを交えて説明。



障害者用の仕事内容の  
見つけ方を指導

様々な部署と話し合い、まず障害者に  
任せられる“仕事の切り分け”をアドバ  
イス。

困っていたこと 2

障害者が、  
正社員になりたい…と。  
無理なく実現するには？



そこで専門家は？



お互いの意識(認識)の  
ずれをなくすことを提案

障害者本人から「なりたい自分」を聞き  
出し、会社側が求めている「期待値」と  
すり合わせ、同じ方向にする。



本人が目標設定シートを  
書いて、スキルアップへ

「これができたら、こうなれる」と障害者が  
わかる目標設定のひな型を提供。  
会社が期待するスキルへ導く。

成果 障害者にも仕事の厳しさを求め、評価する大切さを知った。  
2人目の障害者採用に臨むための、自信と心構えができた。

担当者に聞きました！



経営管理本部  
総務人事グループ 主任  
山中 育子さん

障害者のキャリアアップが  
後進の採用を楽に…  
以前は、障害のある方が、得意な技  
術に専念して仕事をしてもらって  
いました。今回の専門家の指導で、キャ  
リアアップができる仕組みが必要と  
知り、改善しました。  
これは、今まで発想になくて驚いた  
のですが、次の障害者雇用がスムーズ  
になる、と気が付いたんです。今の障  
害のある方が、事務だけでなく、他の  
部署でも作業できるようにすれば、現  
在の担当から卒業してもらって、そし  
て空いた「席」に新しく採用していく、  
これなら無理なく増やしていけます。  
それに、次に初めて受け入れる部署  
も、社内で経験がある人が来るなら  
ば、安心して受け入れられると思いま  
す。頑張っている今の障害のある方が、  
次のステップになる別の部署で、早く  
活躍して欲しいと思っています。

課題 古風な社風、特定の社員に偏りがちな長時間労働を解消したい！

はじめに専門家が行ったこと

全社的な問題と捉え、長時間労働解消に取り組む  
必要性を指摘。意識改革を提案！

見つけた問題点 1



シニア世代と  
若い世代との“見えない壁”

コミュニケーションが少ないわけではない  
のに、仕事上前向きな意見が出にくい職場。

そこで専門家は？



若手からのボトムアップで  
会社を動かす試みを提案

若い世代で、気楽に意見を言い合う会を  
開き、総務が経営層につなぐように促した。

見つけた問題点 2



間接部門(経理・総務等)で  
特定の社員だけが  
長時間労働をしている！

そこで専門家は？



ITクラウドシステムの活用と  
業務全体の見直しを提案

業務が特定の人にしか分からない状態でない  
ように、システムの力を利用する方法を紹介。

成果 若い活力を、より会社に活かすためのミーティングを計画。  
業務をITクラウド化し、自然と働き方改革につながった。

担当者に聞きました！



経営管理本部  
総務人事グループ 主任  
山中 育子さん

専門家のアドバイスで  
会社が変わるきっかけに！  
「うちは、業務用加湿器というニッチ  
ながらも全国で高いシェアを誇って  
いるメーカーで、シニア世代と若い  
世代の社員が多い会社です。  
専門家のアドバイスは、とても参考  
になりました。以前は業務をパッケ  
ーソフトで運用していましたが、それ  
をクラウド化するタイミングで、業務  
全体の見直しを行いました。特定の社  
員が良かれと思っていた作業が、実は  
過剰サービスだと気づき、シンプル  
な手順に改善、長時間労働が解消しま  
した。仕事が特定の人しか分からな  
い状態にメスを入れることができた  
と思います。  
こうした新しいシステムや、若い人  
たちの新しい考え方を取り入れ、経営  
を良くしていきたいです。専門家の支  
援は、良いきっかけになりました。」

有限会社アトリエ渋谷

デザイン事務所

障害者の仕事を見える化して意識改革！  
ネット活用で知名度が向上、仕事につながった

専門家の支援を受けて… 通常業務から障害者ができる仕事を切り出し、タスク管理をすることで、仕事の進み具合を“見える化”しました。休みがちな障害者の出勤率が改善しました。また、障害者の絵をビジネス化するために、クラウドファンディングやネット通販のノウハウを習得、成功しました。



主な成果

雇用環境整備

- 1 休みがちだった障害者の出勤率が改善した
- 2 障害者だけでなく、健常者の生産性も向上した

主な成果

経営支援

- 1 ネットを活用して、知名度が向上した
- 2 クラウドファンディングで資金を集め開催した個展が成功、新たな仕事の依頼につながった
- 3 ネット通販で月5万～10万円の収益が出るようになった

担当者に聞きました！

タスク管理で  
障害者も健常者も効率アップ



代表取締役  
渋谷 秀樹さん

障害者の仕事“見える化”した結果、障害者が自分の仕事の役割が分かり、意識が向上して出勤率も上がりました。

私自身も、障害者雇用は社会貢献だと思っていましたが、彼らを戦力としてとらえて、お互いwin-winの関係性を目指せるようになりました。

おまけに、一緒に指導内容を実行した、つねきちのお母さんの仕事も効率的になりました。新たな分野での収益も入り、私の負担も減ってとても助かっています(笑)。

担当者に聞きました！

クラウドファンディングが成功！  
思いもかけない人々から応援が…



模写絵師つねきちグッズ  
販売促進課  
笠木 美加さん

専門家の方がすごく親切にクラウドファンディング等について教えてくれました。実は会社で働いている障害者は、私の息子なんです。当初は息子の模写絵が売れるのか不安でしたが、クラウドファンディングが予想以上に成功して、グッズのネット通販も毎月利益が出るようになりました。知人に買ってもらうより気が楽ですし、全国の思いもかけない人々から応援していただけました。この個展が次の仕事にもつながり、手ごたえを感じています。

会社概要

住所：東京都台東区鳥越2-9-4  
業種：広告・デザイン

従業員数：7人  
障害者雇用数：3人(精神障害者2人、知的障害者1人)  
URL：<http://atreshibutani.jp.net/>

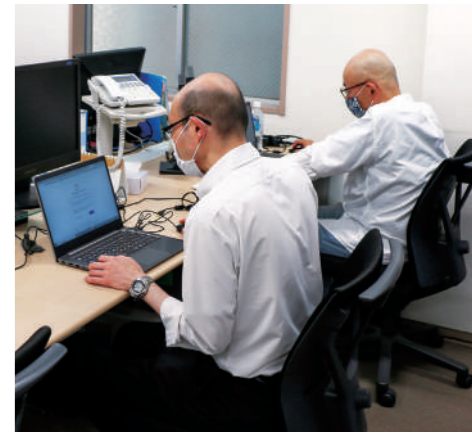
株式会社モンテカンポ

ソフトウェア開発、品質管理

専門家のアドバイスや知識を活かして  
独自の委託訓練事業\*をスタート

\*企業やNPO法人等に委託された障害者のための職業訓練講座

専門家の支援を受けて… 障害者や福祉業界についての勉強会を開いてもらいました。環境が整わないまま障害者雇用をスタートしたので、福祉業界等の知識が乏しく、先々のビジネス展開を見据える上でも、勉強になりました。



困っていたこと

障害者や福祉業界についての知識が欲しい

そこで専門家は？

- 福祉やビジネス等についての勉強会を開いた
- 委託訓練事業を指導

主な成果

雇用環境整備

- 1 障害についての勉強会で基礎知識を学んだ
- 2 ソフトウェアの品質管理に特化した委託訓練事業を開始できた

主な成果

経営支援

- 1 今までネットや本からの情報だったが経営のノウハウを体系的に習得した
- 2 客観的な第三者目線で、ビジネスモデルを見直せた

担当者に聞きました！

講師自らがチラシを作って営業… 障害者雇用が新規ビジネスにつながった！



代表取締役社長  
山野 雅史さん

専門家の意見を聞けると中小企業同友会で聞き、支援を受けることにしました。勉強会では、障害者や福祉業界についての基礎知識を学び、また、障害者雇用がビジネスにもつなげられないかという点でも相談に乗ってもらいました。その結果、ソフトウェアの品質管理に特化した委託訓練事業を立ち上げることになりました。ソフトウェアの品質管理を行う職業訓

練は珍しく、差別化できると考えていましたが、実際は理解が得づらく苦労しました。しかし、講師を務める、障害のある社員が、自ら受講者目線のチラシを作って営業してくれたおかげで、現在は人気講座になりつつあります。

経営支援では、今まで独学だった経営について、専門家ならではの様々なノウハウを教えてもらい、新鮮でした。

会社概要

住所：東京都港区西新橋2-13-6 ミタニビル3階  
業種：ソフトウェア開発、品質管理

従業員数：15人  
障害者雇用数：4人(精神障害者)  
URL：<https://montecampo.co.jp/>